

平成 30 年 6 月 18 日

照会先

厚生労働省大臣官房厚生科学課

健康危機管理・災害対策室

(担当・内線) 室長 松崎 俊久(3814)

室長補佐 平井 智章(3844)

(電話・代表) 03 (5253) 1111

(電話・直通) 03 (3595) 2172

大阪府を震源とする地震に係る被害状況及び 対応について（第 10 報）

6 月 18 日 15 時 50 分時点における厚生労働省の対応については、別紙のとおりですのでお知らせします。

大阪府を震源とする地震について（第10報）

1 厚生労働省における対応

- (1) 6/18 08:00 厚生労働省情報連絡室設置
- (2) 6/18 11:00 厚生労働省災害対策本部設置

2 医療関係

(1) 医療関係全般

- 6月18日 大阪府 8:08 EMIS 警戒モードに切り替え。
- 大阪府 8:26 EMIS 災害モードに切り替え
- 和歌山県 8:09 EMIS 警戒モードに切り替え。
- 京都府 8:09 EMIS 警戒モードに切り替え。
- 兵庫県 8:14 EMIS 警戒モードに切り替え。

(2) 医療施設（精神科病院を除く）の被害状況

- ・国立循環器病研究センター 施設に大きな被害は無い。

入院患者6名転倒（軽傷）本日・明日の入院・外来・手術は真に緊急性が高いものをのぞき中止。外泊中で連絡が付かない患者が2名。現在確認中。水漏れが数カ所ある。停電しているため非常用電源で対応中。10階病棟（脳血管内科（脳卒中・脳梗塞）・心臓内科）の水漏れがひどく、当該病棟に入院中の患者はロビーに退避中。

人工透析中の患者については、近隣のNH〇病院に転院できるようNH〇近畿グループに依頼中。職員の状況は確認中。

電気・水道・ガスが遮断（非常用電源も水没）

人工補助心臓使用患者20名・・・電源確保が必要

人工呼吸器50名・・・電源確保が必要

人工透析5名・・・動ける人を近隣の病院に運ぶ予定

DMA Tが対応中

給水車・電源車を依頼中（府⇒自衛隊）

電源車（関西電力）が近くまで来ている。

ただ、水漏れがひどいため、電気を通した場合火災の危険があるため、水漏れが無い場所に患者を移動してから電源をつなぐ予定。

電源車3台稼働中。

集中治療室入院患者4名のうち3名を千里救命救急センターへ転院搬送

予定。

吹田市消防が院内で対応中

救急車 4 台により重篤患者18名を近隣に搬送中

簡易式自家発電機を業者から順次導入中（現在は 3 台）

電源車は未着

（11時30分現在）

簡易式自家発電機を業者から順次導入中（現在は20台）

電源車は未着

水漏れがひどい 8～10階を除いて電気を復旧させる予定

人工心臓、人工呼吸器等への電源は当面賄える予定

被害患者今のところ無し

受水槽 2 槽のうち、1 槽が故障中

1 槽で対応しているが、いずれ足りなくなるので給水車が必要

- ・ 大阪医大三島南病院 職員不足
- ・ 済生会吹田病院 医療ガス不足、多数患者受診あり
- ・ 高槻赤十字病院 エレベーター停止
- ・ 堺藤田病院 職員不足
- ・ 市立東大阪医療センター CT, エレベーター停止
- ・ 明生病院 職員不足、手術不可
- ・ 杏林記念病院 エレベーター使用不可
- ・ 山本第三病院 職員不足
- ・ 村田病院 多数患者受診あり
- ・ 協和会病院 高架水槽破損、水使用不可
- ・ みどりヶ丘病院 水不足
- ・ 大阪みなと中央病院 オペ室天井が一部落下するも手術は予定どおり実施予定。エレベーター停止。
患者／職員の人的被害については現在のところ報告なし
- ・ 大和郡山病院 出勤困難な職員がいるため、外来診療に一部影響有り。
エレベーター停止。
患者／職員の人的被害については現在のところ報告なし
- ・ 大阪府内の災害拠点病院について、すべてライフラインは正常。診療可能。

引き続き情報収集に努める。

(3) DMAT の状況

- ・ 大阪大学 本部活動中。
- ・ 大阪大学、済生会千里病院、関西医科大学 待機中。
- ・ 呉医療センター、京都医療センターの DMAT 活動中
- ・ 大阪医療センター、大阪急性期・総合医療センターの大阪府 DMAT 調整本部で活動中

大阪府が大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県の DMAT 派遣要請の予定

(4) 医薬品卸販売業・医療機器販売業関係

業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器の安定供給等に係る被害情報無し。

3 生活衛生・食品安全関係

(1) 水道の被害状況

厚生労働省から、震度5弱以上が観測された大阪府、京都府、滋賀県、兵庫県、奈良県に対し、水道の被害状況の積極的な把握及び報告を行うよう要請。また、日本水道協会に対し、被害情報について情報共有を図ることとし、それに基づいた応急給水・応急復旧の支援を行うよう依頼。

① 断水の状況

・大阪府高槻市において、破損管路の修繕のため昼過ぎから減断水を行っていく予定。(138,000人に影響見込み)

・なお、大阪府15市町（高槻市、枚方市、豊中市、吹田市、寝屋川市、摂津市、大東市、茨木市、池田市、豊能町、箕面市、交野市、守口市、門真市、島本町）、京都府5市町（京都市、八幡市、大山崎町、城陽市、精華町）、兵庫県3市（尼崎市、西宮市、川西市）において漏水又は濁水が発生している。

② 応急給水の状況

- ・高槻市では、給水車14台で応急給水の準備中。
- ・吹田市では、医療施設内の給水管が破損したため、医療施設への応急給水を給水車2台で対応中。自衛隊及び他市に計5台の給水車を要請中。

③ 応急復旧の状況

- ・高槻市では、破損管路の修繕のため断水を行い、今後修繕作業を行う予定。
- ・漏水又は濁水が発生している市町では、漏水箇所の確認及び修繕、洗管及び排水作業中。

(2) 検疫の被害状況

検疫所は、大阪、神戸、関空では被害なし。
検疫体制には影響なし。

4 社会福祉施設等関係

(1) 高齢者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) 児童関係施設等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

5 心のケア・精神科病院関係

(1) 精神科病院等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

6 労働局、厚生局の被害状況

(1) 労働局

① 大阪局

・ 3 監督署（茨木署、北大阪署、淀川署）で庁舎に被害あり

※特に茨木署がひどいとのこと。（屋上の貯水タンク転倒により 2 階物品庫が水浸し）

※システムは止まっていない様子

・ 枚方所 入居ビルからの避難指示により閉庁できていない → 1 日閉庁

・ 茨木所 1 日閉庁

・ 職員被害なし

・ 3 監督署（茨木署、北大阪署、淀川署）で庁舎に被害あり

※特に茨木署がひどいとのこと。

※システムは止まっていない様子

・ 今のところ労働災害の情報は入っていない

② 京都局

・ 職員被害なし。出勤できない職員は多い。

・ 庁舎被害なし。

③ 兵庫局

・ 職員被害なし。出勤できない職員は多い。

・ 庁舎被害なし。

④ 滋賀局

・ 職員被害なし。出勤できない職員はいる。

・ 庁舎被害なし。

⑤ 奈良局

・ 職員被害なし。

・ 庁舎被害なし。

(2) 厚生局

① 近畿厚生局

・ 職員被害なし。

・ 庁舎被害なし。

7 保健・衛生関係

(1) 人工透析

- ・ 震度5弱以上の府県（大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀）について日本透析医会災害時情報ネットワーク等で情報収集中。
- ・ 滋賀、奈良、兵庫、京都4府県の担当者に状況を確認。透析関係で被害の連絡はない。
- ・ 大阪は担当者と連絡中。

日本透析医会災害時情報ネットワーク等により、被災の報告は大阪で7施設。なお、これら7施設では透析は継続中。

医療法人正和会協和病院：施設部分破損、大阪医大：施設部分破損、曾根病院：施設部分破損、三康病院：ガスの使用不可、摂津医誠会病院：施設部分破損、仁和寺診療所：施設部分破損 ガスの使用不可、高原クリニック：施設部分破損

(2) DHEAT について

- ・ 派遣要請なし

(3) 被災者の健康管理

① 保健師の活動

- ・ 保健師の派遣要請なし
- ・ 避難所における保健活動状況を確認中

(4) その他

①がん診療連携拠点病院等（56病院）

- ・ 大阪、滋賀、奈良、兵庫、京都5府県の担当者に状況を確認。
- ・ 大阪大学医学部附属病院では、手術は緊急手術のみ可能、その他、現時点で被害報告なし。引き続き、情報収集に努める。

②肝疾患診療連携拠点病院（11病院）

- ・ 大阪、滋賀、奈良、兵庫、京都5府県の拠点病院に確認。
- ・ 1病院にて建物が被災（屋上の貯水槽が一部破損、浸水あり。壁にひび割れ。（大阪医科大学附属病院））。

③保健衛生施設等

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

④感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

8 職業能力開発施設関係

(1) 職業能力開発施設の被害状況

大阪府、京都府、滋賀県、兵庫県、奈良県及び和歌山県の公共職業能力開発施設及び認定職業訓練施設の被害状況について確認中。現時点で人的被害・施設被害ともに無し。訓練は適宜休講等に対応。引き続き情報収集に努める。

以上

